

市町村における母子保健事業の充実に関する研究

橋本 勢津 , 菊地 フミ , 平澤 郁子*, 太田 善三
六本木義光**, 田沢 睦男***, 伊藤 蝶****

要約：地域母子保健は、人口構造の急速な高齢化、女性の社会進出など社会の変革が著しく、子どもをとりまく環境に影響を及ぼしている。保健所の立場から、高齢化社会を支える母子保健の課題について、母子保健行政組織の効率化、母子保健サービスの体系的評価の諸方策を検討した。

見出し語：母子保健協議会専門部会、3歳児事後指導、保健福祉学校保健の連携

すこやかに生まれ育ち、すこやかに老いる生涯の健康づくりを目標として、母子保健事業を企画している。

1 母子保健協議会専門部会の設置

地域保健医療の向上を図るため、現在地域保健医療協議会、保健・福祉調整会議が設置され、それぞれ機能している。これらの会議は、主として地域の高齢者対策にむけられており、保健・福祉調整会議で保健婦の家庭訪問、看護がスムーズに行われることを目的に障害児症例検討がわずかに取り上げられているにすぎない。

小児の保健、医療の問題を専門的見地から、対策、企画実施、評価を行う会議の設置が必要である。母子保健の出発点である周産期医療に

携わるのは、産科医及び小児科医であり、また守秘義務のあることから、障害児とその母に対する家庭訪問必要性の認識理解なしには保健所への情報提供は望めず、したがって管理及び早期家庭訪問援助は不可能である。

これら専門医に地域母子保健についての理解を求めるため、地域母子保健 向上の協議に参画してもらうことが必要である（年1～2回）

委員としては、母子保健に関わる専門職種、保健所、医療機関、産婦人科医、小児科医、による部会で、保健医療情報、統計的解析、現状の分析、地域母子保健課題の提言、対策を専門的立場より協議する。

結果：地域母子保健の課題として、1 障害児の

* 岩手県花巻保健所 **岩手県環境保健部保健予防課 *** 都南の園 ****花巻市教育委員会

早期療育（発見、管理、早期療育、言語療育を含む） 2 小児期からの成人病予防、肥満対策 3 う歯対策 4 思春期心の相談 5 若年者人口 妊娠中絶 6 母性健全育成、保健教育 7 出生率低下に伴う問題が出された。

2 3歳児事後指導一言語障害の早期療育

3歳児事後指導のうち、障害児早期療育相談では、障害の種類に応じ、保健所、医師、心理判定員、PT、言語療法士、保健婦、栄養士等スタッフがチームを編成し、診断、指導、相談にあたっている。

3歳児健康診査受診 1,206名の結果、要指導とした児 118名中言語に関するもの35名(30%) 要精密児57名中言語に関するもの10名(18%)と多数を占めている。言語に関する45名の分類は下表のとおりである。

昭和63年度3歳児健康審査結果

「言語の遅れ」でフォローされた児の問題区分

言語障害の問題区分	総数
総数	45
1 器質的原因（難聴）	1
2 言語遅滞	
a 言語の発達異常	—
b 精神遅滞による言語遅滞	1
c 環境に原因を持つ言語遅滞	14
3 発音の混乱	19
4 吃音	—
5 緘黙症	—
6 表現力の不足	10

言語は、人の伝達手段として重要であることから、言語障害の疑いに対し、母親の関心が高く言語療法の要望が強い。

また、就学指導委員会で、問題の多くは、言語の遅れであり、早期言語療育の必要性を指摘された。

スタッフ編成上の問題：県下には専門の言語療法士が少なく、人材確保が困難で、福祉専門機関の協力を得て、効率的なシステム化を図る必要がある。

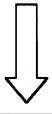
地域単位としては、言語療法士数と市町村言語療育を要する児数を照らし合わせてみて、保健所単位が適当と思われる。

医師、保健所スタッフ、心理判定員、言語療法士によるチーム編成により効率的に質の高い指導、相談が実施可能である。

機関連携：保健所、福祉、教育と連携し、保健婦、保母、学校養護教諭及び言語療育を必要とする児の母に対し、研修会の実施と言語療育指導の実施により、他の専門機関紹介と保健所療育が適当のものを区分する。その他家庭の正しい言語環境づくりも指導し、就学時、言語障害のある者は、学校教育に継続させる。

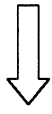
文献

言語治療学	田中恒夫
言語病理診断法	田中恒夫
JDDSTとJPDQ	上田礼子



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:地域母子保健は、人口構造の急速な高齢化、女性の社会進出など社会の変革が著しく、子どもをとりまく環境に影響を及ぼしている。保健所の立場から、高齢化社会を支える母子保健の課題について、母子保健行政組織の効率化、母子保健サービスの体系的評価の諸方策を検討した。